

「えびなスマデジ宣言」

4月から
市LINE公式アカウント「海老名市」で
各種申請受け付けを開始

図 デジタル推進課 ☎(235)8400

デジタル化の推進と市民サービスの利便性向上のため、「えびなスマデジ宣言」を行い、デジタル推進課を新設しました。これに伴い、市LINE公式アカウント「海老名市」を活用した各種申請や、イベント・講座の予約などの受け付けを順次開始します。宣言の趣旨に基づくとアイデアも募集します。

「えびなスマデジ宣言」

海老名市は、デジタル化の恩恵をすべての人に広げ、笑顔あふれる暮らしを営むことができるよう、本市の未来に責任を持ち、社会課題に取り組みます。効率的な行政運営をするとともに、利便性が高い「安全・安心」な市民サービスの実現を目指すことをここに宣言します。

令和5年4月1日 海老名市長 内野 優

デジタル化推進の3つの重点領域

01

「市民サービス」のデジタル化

利用者目線に立ちながら、オンラインでできる手続きを拡充し、利便性が高く安心して利用できる市民サービスの実現を目指します。

02

「行政運営」のデジタル化

デジタルの活用により業務の効率化や高度化を図り、持続可能な行政運営を目指します。

03

「地域社会」のデジタル化

すべての市民がデジタル化の恩恵を享受できる、便利で豊かな暮らしを実現します。誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を目指します。

デジタル推進課職員に聞きました



Q 「えびなスマデジ宣言」ってなに？

A デジタル化に、市が丸丸となって取り組むために行いました。利便性が高い「安全・安心」なサービスの実現や、効率的な行政運営などを掲げています。

Q デジタル化はなぜ必要？

A 近年の社会情勢の変化や、将来的な人口減少・少子高齢化による人員不足に対応しながら、質の高い市民サービスを維持していくためです。

Q デジタル推進課は何をする？

A 「えびなスマデジ宣言」の3つの重点領域に基づき、デジタル化を推進します。具体的には、オンライン申請などを活用した「市民サービス」のデジタル化、市役所業務の効率化など「行政運営」のデジタル化、地域でスマートフォン教室を行うなど「地域社会」のデジタル化に取り組みます。

Q デジタル化を利用しない人に影響はある？

A 行政手続きのデジタル化が進むと、窓口の混雑緩和や、職員を他の業務に充てることができるようになります。デジタル化を利用しない人も含め、市民サービス全体の向上が期待できます。

未来に向けたアイデアを募集「デジタルコンテスト」

地域の課題解決に向け、デジタル技術を活用したアイデアを募集します。募集テーマは「子育て」「教育」「防災」「暮らし」の4テーマです。テーマごとに優秀賞を選出します。

【募集テーマ】

①子育て ②教育 ③防災 ④暮らし

【応募方法】

4月24日(月)から、市LINE公式アカウント「海老名市」で。5月26日(金)締め切り

スマホの基本操作を体験シニア向け「スマホ教室」

スマートフォンの基本操作やLINEアプリの使い方を体験します。端末は貸し出します。

日場①4月19日(水)13時～15時/門沢橋コミセン

②24日(月)10時～12時/国分コミセン

市内在住の65歳以上で、スマートフォンを持っていない、または操作が不慣れな方

定 各回先着20人

費 無料

申 4月4日(火)から、電話でデジタル推進課へ。7日(金)締め切り

他 駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください



各種申請の受け付けを開始

LINEアプリで各種申請や、イベント・講座の予約などができるようになります。市民サービスの利便性向上や窓口の混雑緩和、コロナ禍での接触機会削減を目的に導入しました。手続き可能なサービスは、順次拡充していきます。

手続きイメージ

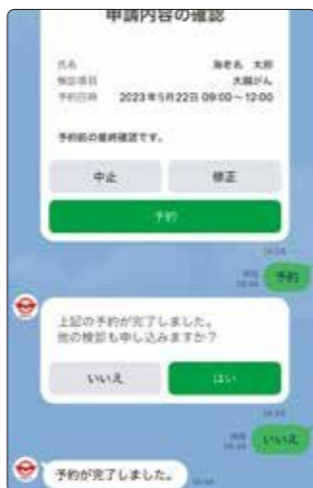
1 市LINE公式アカウントのメニューから希望する手続きを選択



2 トーク画面で質問に回答



3 「予約が完了しました」などのメッセージが出たら手続き完了



手続き可能なサービス

集団がん検診の予約/市民相談の予約/生ごみ処理機補助金申請の事前申込/道路施設の異常報告など

利用は友だち登録を

LINE 利用には市LINE公式アカウントの友だち登録が必要です。登録は二次元コードを読み取るか、LINEアプリ内で「海老名市」を検索してください。LINEアプリを使用していない人はアプリのダウンロードが必要です。



市LINE公式アカウント「海老名市」

登録後は、メニューの「受信設定」ボタンから受信を希望する情報のジャンルを設定してください。

